



畳屋兄ちゃん通信 第 14帖

2カ月毎、10日に発行

縁側

畳屋兄ちゃんの 世間話

今年の春はどうなるのでしょうか？！

自民党 安倍政権が、いろんな事で話題になっていますが…

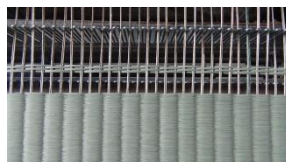
憲法、自衛権、原発、靖国、消費税、その他もろもろ。安倍さんは、日本びいきなのは間違いない、でも少し国民を無視しているように思える。財界や輸出企業の為に頑張る事が、必ずしも良いとは思えない昨今。武器を輸出すれば財閥系企業や大企業は原発に代わって儲けの道筋は立つかも知れない、でも結局しわ寄せはどこに来るのか？ 知れば知るほど素晴らしい日本の文化と人財。 お金では買えない「幸福度」は上がるのでしょうか？

熊本県に行ってきました！！

2月22日23日の2日間、
イ草の産地 八代市へ、阿蘇山上空を越えて、
イ草を栽培している農家さんの所へ勉強&体験
をしてきました。

NPO 法人たたみネット21という団体を通じて、
念願の産地見学が実現しました。

畳表1枚分を織り上げるのに1時間30分かかかる事に
驚き、苗を育てる工程の大変さも知ることが出来ました。
熊本と言えば「馬刺し」も頂きまして、とても有意義な
2日間となりました。関係者の方々と、行動をともに
して下さった高垣氏に感謝です。



ゴトーたたみ製作所

畳屋道場

元トラック運転手の 独立開業談話

チラシを自分で作って、配布した結果が2月に2軒
「古畳の処分」のみでしたが 電話が来て引き取りに行った。
店先にラックを購入して、イ草のディスプレイや畳床も
3種類 説明文付きで並べた。18cm×12cmの
大きさに「ミニ畳 ご自由にお持ち帰り下さい」と表示して
足を止めてもらい、価格表の手渡しとミニ畳のプレゼントをして
前を通る人の気を引く工夫を考えた。自分の仕事をお客様に知って
もらいたい、実績を積んでもっと良いサービスを提供できるように
なりたい、不安な心とは裏腹に、自分が独立したことの意味を何として
も伝えなければいけない！という情熱。葛藤の日々で、3か月が1年か？
と感じるほど、毎日・一時間・一分・一秒を無駄にできない責任を課し
て、自分の商売＝「私」という人間性を認めてもらう駆け引きを、自分
のプライドを賭けて、真正面から挑み続けた。

3月に、たまたま車で店の前を通りかかった老夫婦が来店されて、開業
して初めてのお客様が誕生！いつも普通に出来ている仕事が、武者震い
か緊張なのか分からない焦りに駆られ、必要以上に焦っていた自分が、
なんだか恥ずかしかった。3月の個人客様は2人、「自分を認めてくれた」
その感情が正直な感想だった。

つづく

畳屋兄ちゃんからお知らせ

ふすま・障子・網戸 もご注文お受けします。

ふすま	・ 取合い 4500～	・ 押入れ 3000～
障子	・ 1間 3000～	・ 腰窓 2500～
網戸	・ 1間 3500～	・ 腰窓 2500～



電話 06-6875-9205



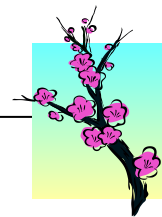
吹田市山田西 2-9-6



新調の目安25年

表替の目安10年

ウラ返しの目安5年



ようやくプロフィール写真を撮影して、顔写真が完成しました。ホームページやチラシなどに使っていきます。向かって左が後藤 右が中西です。今後ともよろしくお願い致します。

2月21日 第9回吹田市起業家交流会 at 江坂

新大阪江坂東急イン ウッドルームにて、恒例の交流会が開催されました。参加募集人数は50ですが55名の参加者でにぎわいました。

今回のテーマは「地域・営業・人脈」3つのキーワードをもとに、ベテランの経営者3名の方にパネルディスカッション形式で、お話を頂きました。

手書きのハガキで人脈をつなぎ続ける努力や、商品の良さを伝えるには、創業者に直接話を通すなどの対策、エリアを限定して1番を目指すといった戦略を、長年の経験に縛られるのではなく、目の前の出来事に一生懸命工夫を凝らしている事に学びを得ました。障がい者雇用の話など社会面でも貢献しています。後藤も中西も参加して、とても勉強になりました。



2月28日（金）3店舗コラボイベント「スマイリング」を開催しました

樫切山19-37にあるフェイシャルサロンを会場に、片山町にあるネイルサロンと、弊社でミニイベントを開催。私の店はイ草青汁の粉末入り「イグサターアングギー」を3個 ¥100円で販売。ミニ畳作りやフチの小銭入れを販売しました。来て下さった方々に感謝です。



畳屋さんの陰仕事

その式 手隅「てずみ」

畳屋での縫い付け作業は、手作業で行う部分も少なくありません。

たとえば、畳の角をキッチリ出すために、(てずみ)という作業があります。フチなし畳はもちろんですが、フチが付いているスタンダードな畳の場合でも、針と糸を使って縫い締める事があります。本槌や金槌で形を整えながら丁寧に、時間はかかるのですが仕上がりは綺麗で、敷居や畳寄せ「木の枠」も傷めません。何事もスピードが要求される昨今ですが、このような工程が有るのも、伝統の仕事ならではの味わいでもあります。



ゴトーたたみ製作所 経営理念

私達は、人 環境に優しい畳を住まいに取り入れる事によって、健康な未来を約束します。

私達は、畳という伝統に創造を加える事により、和の使者となって、最も身近にある幸福と安らぎの空間を提供し、和職派の推進に努めます。

私達は、陽だまりのように温かい経営を通じて、元気で明るい社会と未来を、地域の方々と共に育みます。

ゴトーたたみ製作所 後藤 孝雄



地域の情報満載のホームページ「畳屋兄ちゃん」で **検索**

ゴトーたたみ製作所
Tel.06-6875-9205

